

ごみ袋を積んだ自転車から見えたこと

地域人権教育指導員 中原博昭

外国から若者がやってくる

私が区長を務める地区に、外国からの技能実習生として一人の若者が転入してきました。一軒の家に一人で住むそうです。日本語をまだ十分に話せないとのこと。

うか確かめられないまま広がることがあります。一人一人違うはずなのに「外国人」という言葉だけで、なんとなく不安になってしまふことはないでしょう。か。

りながら分別したそうです。それからも練習は続き、「分別しなければならぬ理由が分かり、楽しそうにやっています」と担当者は話されました。

不安はどこから

今思えば、この心配は、「コミュニケーションを取れるか」という自身の課題から生じる心配でした。そして、もう一つ気付いたのは、この若者を「外国人」という属性でひとくくりにして見てしまっていたのではないかと、ということ。

私が「ごみ出しのルールは大丈夫ですか」と企業の方に尋ねると、企業と共に支えている監理団体の担当者が説明してくれました。監理団体とは、技能実習生と受け入れ企業をつなぎ、生活や仕事のルールを研修し、相談にも乗る団体のことです。「会社で一緒に分別の練習をします。ごみは会社を持って来させます」とのことでした。

朝、自転車にごみ袋を積んで出勤する若者の姿を見かけます。その姿は「この町で暮らす」という気持ちそのもののようには感じられません。

分別の練習

ごみ袋を積んだ自転車

深掘り！ 菊池川流域日本遺産エピソード

【問い合わせ先】文化課 ☎0968(41)7515

伝説と文化を訪ねて【第2回】 ◆菊池川流域の自然

菊池川流域は県北部を流れる菊池川に沿って広がる地域で、昔から米作りが盛んな場所です。菊池川流域の地形や地質には大きな特徴があります。かつての火山活動によってもたらされた火山灰や火砕流の堆積物が地形を作り、上流にそびえる標高の高い山々から流れ出す川や地下水が、流域一帯の低地を潤しています。これらの自然現象によって得られた低地の土は、水田に適した土壌となりました。

取り組みました。 湿った田の地下に青竹を敷き詰めて、水の通り道をつくるという方法を試みたのです。すると、ぬかるんでいた土地が徐々に乾き、耕作がやりやすくなりました。

菊池川がもたらす豊かな自然の恵みと、それを生かそうと力を尽くしてきた先人たちの知恵と努力の結晶が、今もこの地に息づいています。

この経験をもとに、富田は後に留井戸や水閘土管といった水を自在に調整できる仕組みである「富田式暗渠排水技術」を考案し、数多くの湿地を米作りに適した土地へと変えていったのです。

そこで立ち上がったのが、「土地改良の父」と呼ばれる富田甚平(1848~1927)です。富田は、田んぼの水はけの悪さが収穫の差につながっていることに気づき、自らの手で改善に



富田甚平

交流の絆①

【問い合わせ先】市長公室 ☎0968(25)7252

近年、本市と交流事業を実施している都市を紹介します。

◆宮崎県西米良村

宮崎県の中央部に位置し、面積の約96%を森林が占める自然豊かな村です。特産品はユズやジビエ(鹿や猪加工品)です。 1501(文亀2)年に菊池一族第22代能運(武運)が一族の根絶を憂い、その一子を密かに米良に落ち延びさせたことが米良村の由来といわれています。

このことから、1983(昭和58)年10月に、旧菊池市と姉妹都市を締結。本市が2005(平成17)年3月に市町村合併し、2006(平成18)年4月8日の合併1周年記念式典で、改めて姉妹都市を締結しました。 隔年で市から市民交流団を派遣。伝統行事や文化、菊池一族との関係について学んでいます。



西米良村で毎年秋に開催される「月の神楽」

「はい！こちら菊池市消費生活センターです！」

【問い合わせ先】菊池市消費生活センター(福祉課) ☎0968(36)9450 (月)~(金)午前10時~正午、午後1時~4時

暮らしのレスキュートラブルに注意！

「トイレ詰まり修理」「水漏れ修理」「鍵の修理・交換」「害虫・害獣駆除」などの暮らしのレスキューサービスに関するトラブルの相談があります。

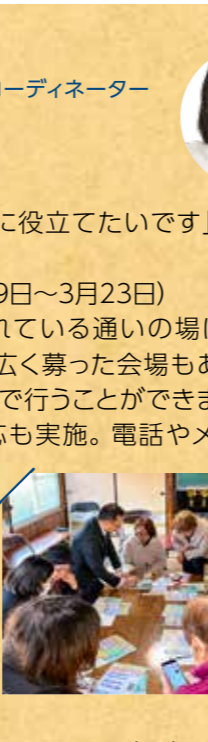
「スマホで検索して一番上に表示された業者に依頼した」「ポストに入っていたチラシの業者に依頼した」など、緊急時に焦って依頼した人がトラブルに遭うケースが多いようです。

【事例①】トイレが詰まったので、ネット広告で「料金5000円から」と記載のあった業者に依頼した。作業員が10分ほど作業した後、追加作業が必要で、10万円程かかると説明。早く直したかったので了承したが、さらに詰まり防止に特殊な機械での清掃と薬剤処理が必要と言われ、追加料金10万円を請求された。最終的に25万円支払ったが、かなり高額で納得できない。

【事例②】自宅の周囲に害虫が多く発生したので、ネットで検索した業者に電話。すぐにやって来て、薬剤噴霧で駆除してもらい、2万円を支払った。しかし、数日後、また害虫が出ていたので、同じ業者に依頼。「薬剤の在庫がないのですぐには行けない」と言われ、1週間が過ぎた。返金などを要求できるか。

《トラブルを防ぐための留意点》 ①急なトラブルが起こると、冷静な判断ができなくなる。冷たい業者を探すなど、情報収集をしておく。 ②インターネットやチラシの広告での表示価格や電話で説明された料金をうのみにしない。 ③契約する場合は、サービス内容や料金を十分に検討して、必ず複数社から見積りを取り、比較して業者を慎重に選ぶ。 ④料金などに納得できない場合は、契約を急がされても、冷静になって、きっぱりと断る。

不安に思った場合は、センターや周囲の人に必ず相談するようにしましょう。



vol.83 || 菊池デジタル推進コーディネーター 山脇はるかさん

力が分かったので、今後役に立てたいです」といった声が聞かれました。 ■出張スマホ教室(1月29日~3月23日) 地域の公民館で行われている通いの場が、開催しました。参加者を広く募った会場もあり、和気あいあいとした雰囲気の中で行うことができました。質問や疑問に答える個別対応も実施。電話やメッセージアプリ、音声入力の使い方などを教えました。 参加者からは「今年はスマホを使いこなせるように勉強したい」「また教えてほしい」といった感想がありました。

【問い合わせ先】情報政策課 ☎0968(25)7249

地域おこし協力隊通信

市民の皆さんと デジタル講座を通して交流

■第1回きくちタイピング大会(2月15日) 小中学生を対象に初開催しました。25人の参加があり、大会のために練習に励んだ参加者もいました。開始の音と同時に真剣な眼差しでパチパチとタイピングをスタート。タイピングの問題文を市内地域の名前にすることで、郷土愛の醸成に貢献することができました。 参加者からは「難しかったけど、住んでいるところが出てきてうれしかったです」「とても良い経験になりました。自分の実

